

芸閣

～図書館だより～

第10号

2022年2月

桐蔭図書館発行

芸閣

...「うんかく」と読みます。
書庫、書齋という意味です。
(「芸」は書籍に挿む虫除けの香草)

ひな祭り 3月3日

古代の中国で邪気をはらうために桃の木の花咲く水辺に集まって「流水曲水の宴」を行ったことが起源とされ、「桃の節句」といわれます。女兒の健康と成長を願い、お雛様や調度品を飾るようになったのは江戸時代になってからだそうです。



おめでと
う

第67回青少年読書感想文全国コンクール
和歌山県審査

優秀賞

1年C組 鎌田琉夏さん

「死について考える」

(『生き物の死にざま』稲垣栄洋 著)

中3のみなさんへ

借りている本は、卒業までに忘れず返却してください。

中学校卒業生は、高校生用の利用者番号に切り替える作業があるため、中学校卒業後、高校入学まで本を借りることができません。

新着図書の紹介

12月の「桐蔭ビブリオバトル」で校長先生が紹介された本です

人生訓

『道をひらく』 松下幸之助 著 PHP研究所新潮社

『続 道をひらく』 松下幸之助 著 PHP研究所

『自分を変えたい 殻を破るためのヒント』 宮武久佳 著 岩波書店

12月の「桐蔭ビブリオバトル」で海野先生が紹介された本です

外国文学

『ナショナル・ストーリー・プロジェクト 1・2』 ポール・オースター 編 新潮社

技術

『焼酎の科学 発酵、蒸留に秘められた日本人の知恵と技』 鮫島吉廣ほか 著 筑摩書房

『2050年の地球を予測する』 伊藤武史 著 筑摩書房

『トコトンやさしい環境発電の本』 山崎耕造 著 日刊工業新聞社

『トコトンやさしい乾燥技術の本』 立元雄治ほか 著 日刊工業新聞社

自然科学

『図解人類の進化 猿人から原人、旧人、現生人類へ』 斎藤成也 編著 講談社

『うんち学入門 生き物にとって「排泄物」とは何か』 増田隆一 著 講談社

『呼吸の科学 いのちを支える驚きのメカニズム』 平山令明 著 講談社

『食べる時間でこんなに変わる時間栄養学入門』 柴田重信 著 講談社

『「心」のお仕事 今日誰かのそばに立つ24人の物語』 河出書房新社 編 河出書房新社

『未来の医療で働くあなたへ』 奥真也 著 河出書房新社

『トコトンやさしい地球学の本』 西川有司 著 日刊工業新聞社

社会科学

『「日本」ってどんな国?: 国際比較データで社会が見えてくる』 本田由紀 著 筑摩書房

『図解でわかる14歳からのLGBTQ+』 社会応援ネットワーク 著 太田出版

『人の心に働きかける経済政策』 扇邦雄 著 岩波書店

『民俗学入門』 菊地暁 著 岩波書店

『「人それぞれ」がさみしい』 石田光規 著 筑摩書房